

◇2004年核データ研究会◇

主催：日本原子力学会「シグマ」特別専門委員会、日本原子力研究所シグマ研究委員会

日時：2004年11月11日（木）、12日（金）

場所：日本原子力研究所東海研究所先端基礎研究交流棟会議室（茨城県東海村）

○予定講演と講師○

1. 軽水炉および核燃料サイクルと核データ
マイナーアクチニド PIE 解析からの知見 須山 賢也（原研）
核燃料サイクル・臨界安全設計からの要求 浜崎 学（MHI）
核種生成量評価コード ORIGEN の使用経験からの要求 松村 哲夫（電中研）
核拡散抵抗性を持つ革新炉と核データ 吉田 正（武蔵工大）

2. ADS 開発のための核データ
核データの共分散を用いた ADS の核特性精度評価 辻本 和文（原研）
200MeV までの核分裂断面積の測定 A. Laptev（サイクル機構）
高エネルギー核データファイルの進展 渡辺 幸信（九大）

3. JENDL-3.3 の使用経験と JENDL-4 への要望
JENDL-3.3 による ICSBEP ベンチマーク解析 奥村 啓介（原研）
JENDL-3.3 による MOX 臨界実験解析 白木 貴子（MHI）
JENDL-3.3 による FCA 低減速革新炉実験解析 安藤 真樹（原研）

4. 海外の核データニーズと活動
SRM による光学模型解析 E. Soukhovitski（JIENR）
ベトナムにおける活動 Giang Thanh Hieu（INST）
中国核データセンター（CNDC）における活動 GE Zhigang（CIAE）

5. 物質生命科学と核データ
半導体デバイスエラー推定のための核データ 伊部 英史（日立）
医療照射と核データ 松藤 成弘（放医研）
核子誘起核反応による PKA スペクトル測定 荻原 雅之（東北大）

6. 最近の断面積測定

n-TOF の現状

井頭 政之 (東工大)

^{237}Np 、 ^{238}Np の中性子捕獲断面積の測定

原田秀郎 (サイクル機構)

核分裂断面積の測定

馬場 護 (東北大)

7. ポスターセッション (20 件)

講演題目は全て予定です。講師の方の敬称は省略させていただきました。また、研究会に先立ちまして 11 月 10 日 (水) に核データチュートリアルを開催いたします。内容は、「崩壊データの評価とその応用—原子炉崩壊熱への適用—」(講師: 片倉純一 (原研)) 及び「核反応理論入門—光学模型と統計模型—」(講師: 渡辺幸信 (九州大学)) です。研究会および核データチュートリアルへの参加希望の方は 10 月 29 日 (金) までに事前登録して下さい。

問合せ・申込先: 〒319-1195 茨城県那珂郡東海村白方白根 2-4

日本原子力研究所核データセンター

Tel: 029-282-5907, FAX: 029-282-5766

e-mail: fukahori@ndc.tokai.jaeri.go.jp

WWW: http://wwwndc.tokai.jaeri.go.jp/nds/index_J.html